

「ネットで買い物」

(2013)

11年度の国内の宅配便の総個数が35億個・・・単純に成人一人当たりに換算すれば35個／人・年ということになる。ここ数年来のネット通販・ネットオークション等の増加による激増振りである。

最近の若いサラリーマンや会社勤めの友人たちの話を聞いてみると、彼らのネット通販利用の様子は半端ではないらしい。我々の時代と違い、会社での仕事事情も様変わりし、夜遅くまで仕事に追われているのか、車も持たず・旅行もせず・彼女も作らず・飲み事・麻雀にも興味を示さず・・・安月給でひたすら仕事に追われて、買い物への興味も時間もなく、夜な夜なパソコンに向かい合っている・・・というのが実情のようだ。

さて僕は、退職後のマイペース・ユックリ人生を送っていて、時間は十分にあるのだが、最近ネットの通販やオークションを利用しての買い物にすっかり魅せられ、べつたり漫かっている。ネットの「便利さ・速さ・安価さ・正確さ・品ぞろえの豊富さ・・・」をしつかり享受させてもらっている。

「買い物を楽しむ」等と云つた言葉は僕の中には残念ながら存在せず、外で買い物をしていた今迄でさえも、もともとセツカチな性格もあり、欲しい品物を探して大きな「百貨店」や広い「ホームセンター」や「家

電量販店」のフロアを歩き廻るのが全くの苦手で、僕の買い物は、事前の買い物リストに基づき、欲しい物一つ一つを店員に言い、置いてある場所を事前に教わり、一直線にその場所に走り、深く吟味もせず・・・一瞬で買い求め、これで買い物は終わり・・・と言う買い物振りだった。

一方では女性好みのあの「無目的の買い物」が意外とストレスの解消になり、健康的であり又、考えもしなかつた「自分に必要なもの」の発見にもなるという必要性については十分理解はしているつもりなのだが・・・

さてネット通販の良さだが、先程触れた「便利さ・速さ・安価さ」もあるが、何よりも有難いのは「正確さ」であろう。曰く、今自分に必要な品物は何か？・・・パソコンに打ち込みさえすれば、一瞬にしてその品物のリストと値段が表示され、その品物に関連した考えもしなかつたような便利な商品も同時に表示され、更に詳しいメーカー・仕様を検索すれば、どんな店で売っているのか分からぬような専門的な品物まで探し出してくれる。時には、使う目的は分かつてているのだがどんな品物があるか分からぬ時でも、親切に関連商品を探し出してくれ、探している本人でさえもが驚かされる事もある、まさに「オタク」の世界にも入り込める。最近は1週間も宅急便が届かないでいると、「・・・?」と不安にもなるような感覚にも陥っている。それもあってかどうか知らな
いが、もともと「出不精」「面倒臭がり」・・・の性格が愈々本格化し、

少々引き籠り気味の仙人生活に近づいているのではないかと反省をしている。